

視点① 世界に売り込む

社会・経済情勢の変化

- ・感染症の世界的な拡大に伴う外国人観光客の大幅な減少
- ・国際的なスポーツ大会や会議などの開催・活動の制限
- ・デジタル経済の拡大
- ・巣ごもり需要など、人々の消費動向の変化
- ・先行きの不確実性などを起因とした消費・投資の手控えによる需要減
- ・渡航制限に伴う人的往来の途絶など、リスクの顕在化
- ・デジタル化の推進に伴う交流スタイルの多様化

対応方向

取組イメージ

I (1)北海道ブランドの確立と戦略的活用

- ◆ 潜在力や競争力を有する食や観光などの分野における価値の更なる磨き上げ
- ◆ 本道ファンの海外での再獲得に向けた北海道ブランドの発信力強化
- ◆ 安全・安心に配慮した、国際的イベントや投資等の誘致
- ◆ 社会経済情勢、現地ニーズ等を踏まえ、デジタル技術等を活用した市場・需要開拓
- ◆ 人々の行動変容や価値観の変化への対応

- ◆ 食の高付加価値化、品目や輸出先国の重点化など道産食品の輸出拡大
- ◆ アドベンチャートラベルなど新たな観光価値の創出や、観光の量×質の向上
- ◆ マーケットインによる新たな市場展開、どさんこプラザ海外店を活用した販路拡大
- ◆ 海外展開におけるECやオンライン商談など交流・ビジネス手段の多角化
- ◆ M I C E・I R など新たなインバウンド等の取込方策の検討
- ◆ ゼロカーボンやデジタルトランスフォーメーション(DX)といった社会経済環境の変化に対応した国内外からのデータセンター等の誘致推進
- ◆ 巣ごもり需要など、人々の消費動向の変化への対応強化

I (2)グローバル・ネットワークの強化

- ◆ デジタル技術等を活用した新たな交流スタイルの確立
- ◆ グローバルリスクを見据えた現地支援体制の基盤強化

# (別紙) 対応方向・取組イメージ 【事務局検討案】

## 視点② 世界とつながる

### 社会・経済情勢の変化

- ・道内在住外国人の増加
- ・コロナ禍において、在住外国人が抱える生活上の課題などの多様化・複雑化
- ・「入管法」改正に伴う特定技能制度の創設等を背景とした外国人材の受入拡大の動き
- ・感染症の拡大に伴う出入国制限など、海外との交流リスクの顕在化
- ・脱炭素化など危機感の共有による世界的な課題への取組の動き
- ・SDGsの取組推進
- ・感染症の世界的な拡大に伴う  
インバウンド需要の消失、国際航空定期便の運休長期化や航空貨物輸送能力の低下、クルーズ船の運航中止などのリスクの顕在化

### 対応方向

### 取組イメージ

#### II(1)多文化共生社会の形成

- ◆生活環境や相談体制の充実等、地域社会の一員としての在住外国人の受入環境整備

- ◆相談体制の充実や災害時の支援の充実など外国人が安心して働き、暮らせる環境づくり

#### II(2)人材・技術を活用した交流・協力の促進

- ◆外国人に選ばれる本道の受入環境づくりの支援
- ◆ポストコロナに向けた海外との持続可能な交流の推進
- ◆世界共通の課題解決への貢献に向けた海外との交流の推進

- ◆地域や企業等における外国人材の活用
- ◆Face-to-Face×デジタル技術の活用による多様な交流スタイルの確立
- ◆多様な主体との連携による環境問題等への対応を通じた国際貢献の取組の推進

#### II(3)国際交通網の拡大・物流機能の強化

- ◆リスク分散と新たな需要獲得に向けた交通・物流ネットワークの充実

- ◆国際旅客便の再開や未就航路線の誘致など航空ネットワークの充実・強化
- ◆空港や港湾を活用した国際貨物の拡大

# (別紙) 対応方向・取組イメージ 【事務局検討案】

## 視点③ 世界と向き合う

### 社会・経済情勢の変化

- ・国内回帰も含めたサプライチェーンの再配置の動き
- ・TPP11協定や日EU・EPAの発効など、経済連携の拡大
- ・国際経済活動における共通価値への関高まり
- ・デジタル・グリーン社会の実現という経済構造転換に向けた取組の加速化
- ・世界規模での感染症発生に伴う人的往来の途絶リスクなどの顕在化
- ・渡航制限や外出制限等によりサプライチェーンにおいて人的資源が担う部分に障害が起きることで生産活動、物流に影響
- ・本道の地名等を付けた商標の冒認出願や模倣品の流通が顕在化

### 対応方向

### 取組イメージ

#### Ⅲ(1)世界を視野に入れた力強い地域経済の確立

- ◆潜在力や競争力を有する食や観光などの分野における価値の更なる磨き上げ
- ◆ポストコロナを見据えた新たな社会経済の変化への対応強化
- ◆SDGs達成に向けた社会課題への取組と経済的な価値の創造

- ◆国際認証等の導入促進など、国際競争力の一層の強化
- ◆Face-to-Face×デジタル技術の活用による多様な交流スタイルの確立
- ◆新たな海外展開地域の開拓や誘客の多角化によるリスク分散
- ◆海外における商標侵害等のリスクや対抗策の普及啓発
- ◆サプライチェーンの再編を重視した企業の生産拠点の移転等の対応を支援
- ◆SDGsやESG投資に取り組む海外企業からの投資促進

#### Ⅲ(2)海外展開・交流におけるリスクマネジメント

- ◆災害や感染症、国際情勢などのグローバルリスクに弾力的に対応できる強靱で柔軟な海外展開・交流の推進